

社会福祉法人尾道さつき会 尾道福祉専門学校

学校関係者評価委員会次第

1. 日時 2018年11月12日(月) 15:30~17:00

出席者:

施設長	久保田 あけみ	社会福祉法人泰清会 サンライズマリン瀬戸
課長	久留飛 高成	尾道市福祉保健部 高齢者福祉課
教諭	深川 記代美	広島県立御調高等学校
会長	平石 朗	広島県老人福祉施設連盟
校長	工藤 博道	尾道福祉専門学校
教務主任	豊田 美絵	尾道福祉専門学校
	金子 清美	尾道福祉専門学校

2. 場所 尾道福祉専門学校セミナー室

3. 議題

(1) はじめに 校長から学校の現況等説明(資料及び平成29年度自己評価報告書から)

- ・学校評価委員会の説明  
3年の更新の年である
- ・ホームページに学校評価をあげる 高校訪問時などで、国からの認定があることがいえる  
インスタやラインで公開し、授業の中身を身近に感じられるようにしていく。
- ・高等教育の負担軽減の具体策について  
年度末から年度初めにかけての申請を行う予定  
大学は8割の定員満たす 専門学校はいわない
- ・外国人受け入れの整備 今までベトナム人2名、韓国人1名(20歳、福岡、広島の中で検討  
12月に見学予定)の接点があったが、国の言葉が分かる人を探しながら進めていくのが良い  
と思っている。ヒューマンウェルフェア外国人18名(すべて)、トリニティ2名(昨年から)  
介養協の情報からの1回目の入試受験者 IGL 2名→5名、リソース 5名→15名、  
トリニティ 28名→20名、IWDA →1名、尾道 7名→14(13)名  
委託生も少なくなっている。外国人の受け入れをすすめる方向である。
- ・卒業生の就職 16名卒業 14名就職
- ・学生数 2年12名 委託生6名から3名  
1年20名から退学者、休学者がある
- ・来年度入学生 14名中、1名保留中(発達障害の診断があるため適性を検討)  
1年から2年に上がるのが難しい場合がある
- ・国試の結果 国試対策で対応
- ・世羅高校 国家試験の受験資格を得るには単位数が足りないとのこと

1) 学生の確保について

校長) 体験入学生が昨年度36名、今年度は9月末でのべ55名で増加している。2回の参加で受験料が免除される制度の活用のためであろう。福山福祉専門学校の閉校の影響があれば、今後増加が見込まれる。

2) 外国人の入学について

校長) 再来年、日本語学校からの入学生があるかもしれないと思う。

深川教諭) 御調高校の福祉コースでは介護福祉を志望するのは1名、6~7名は看護を希望する。

来年度は、福祉コースは70人中3名の予定である。

ボランティアをする学生は減少し、人とつながろうとする意識や機会が減っている。介護福祉士より、看護のほうがイメージしやすいこともある。

保護者の意見に強く影響されることから、保護者の意識の変化の影響を考える。経済的な理由で進学をあきらめることなく指導し、本校に入学する生徒もいる。下の兄弟がおり、学費とともに生活費も求められる状況もある。

初任者研修の履修を10高校近くがしており、奨学金制度があることがアピールになる。平石理事長)消費税が上がり、月額8万円アップが実現し給与の格差が小さくなれば、希望者の増加につながることも期待できる。鳥取県では看護の採用は飽和状況である。尾道では、高齢者施設が減る状況にある。

リクルートでは性格テストで2割は向いている学生である結果がある。大手企業は、3年で3割離職している。競争意識になじまない人の再就職場としての福祉現場となる器はありそう。

久保田施設長)高校からの就職が多い中、教育を受けたというベースがあるかないかで、指導パターンが必要な状況である。本人の親も出てくる。

県内のPTの実習を受け入れるが、その学生がありがたいと言われたのがうれしいという状況である。

## (2) 教育活動等の現状と課題

久留飛課長)学年間の交流はどのようなものがあるのか。

校長・金子)七夕、ハロウィーン、クリスマスなどの行事、実習での合同授業があり、年齢幅があることで、補いあっている部分がある。

久保田施設長)二極化の構図があり、進学せず働くことを子どもに求める。発達障害など問題を抱える家庭が気になる。

校長)世羅高校が来年から、初任者か実務者研修に切り替えるとのことで、本校の入学者も検討内に入ると思われる。

授業料の部分免除だけでなく、生活の援助も必要となる学生も多い中、2年で成長していく子なのか、見きわめていきたい。